

「公民館に関する調査」結果一覧（都公連加盟11市 令和3年10月末現在）

基本情報	1	2	3	4
市名称	昭島市	町田市	小金井市	小平市
部署名	教育委員会生涯学習部市民会館・公民館	生涯学習センター	生涯学習部公民館	教育部公民館 管理担当
聞取り者（委員名）	遠藤 弘文	西澤 正彦	中川 法子	
E-Mail	sikaikankominkan@city.akishima.lg.jp	syougaig130@city.machida.tykyo.jp	k020401@koganei-shi.jp	kominkan@city.kodaira.lg.jp
電話番号	042-544-1407	042-728-0071	042-383-1184(直通)	042-341-0861（直通）
F A X	042-546-9656	042-728-0073	042-387-1226	042-341-0883
人口（H29.4.1現在）	113,019人	429,770人（2021年6月1日現在）	124,078人（R3.4.1）	195,207人（令和3年4月1日）
市面積（km ² ）	17.34 平方キロメートル	71.55 平方キロメートル	11.30 平方キロメートル	20.46 平方キロメートル
2-1 公民館について				
①市内に公民館施設の設置	あり	あり	あり	あり
②公民館の設置及び運営に係る例規（条例や規則）の名称	昭島市公民館条例 昭島市公民館条例施行規則	町田市公民館条例 町田市公民館条例施行規則 町田市生涯学習センター条例 町田市生涯学習センター条例施行規則	小金井市公民館条例 小金井市公民館条例施行規則	小平市立公民館条例 小平市立公民館条例施行規則
③公民館に係る予算額	8,578千円（令和3年度）	109,117千円（令和3年度）	205,636千円（令和3年度）	184,801千円（令和3年度）
内訳	施設管理費関係0千円 公民館事業8,578千円 その他（人件費を除く）0千円 ※施設管理費関係は、公民館が市民会館との併設館のため、合算して計上してあることから公民館としての金額は記入してありません。	施設管理費関係 90,341千円 事業費関係 12,049千円 その他（人件費を除く）3,036千円	施設管理費関係78,207千円 公民館事業113,124千円 （事業委託費100,315千円を含む） その他（人件費7,529千円を除く）6,776千円	施設管理費関係169,780千円 公民館事業15,021千円 その他（人件費を除く）0千円 左表と同じ算出ではない
④市内の公民館数	1	1	5	11
⑤休館日	火曜日（国民の祝日の場合、この日後の最初の休日以外の日）、 12月28日から1月4日まで	毎月第4月曜日（その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日） 12月29日から1月3日まで	毎月第1・3火曜日、 年末年始12月29日から1月3日まで	月曜日（祝日を除く）、仲町公民館は毎月第3木曜日）、年末年始
⑥開館時間	9時から22時	午前8時30分から午後10時まで	午前9時から午後10時まで	9時～22時
⑦貸出時間帯（利用区分）	午前（9時～12時） 午後1（13時～16時） 午後2（16時～19時） 夜間（19時～22時） 全日（9時～22時）	午前（9時～12時30分） 午後（13時～17時） 夜間（18時～22時） 全日（9時～22時）	9時～22時 1時間単位	午前（9時～12時） 午後（13時～17時） 夜間（18時～22時）
⑧祝日開館の実施	している	している	している	している
⑨開館する祝日	1月1日以外の祝日は原則として開館	元日以外のすべての祝日	第1・3火曜日以外の祝日	元日以外の祝日
2-2 施設使用料について				
①施設使用料の設定	あり	あり	無し	あり
②-1 施設使用料の設定が「あり」の場合				
使用料の見直し予定	無し	2019年10月に施設使用料改訂済		金額変更予定あり
予定ありの場合、実施時期				未定
②-2 見直しの内容		消費税率の引き上げに伴い引き上げ相当額を計上した。		（オ）減免規定の変更
②-3 使用料の減免規定	あり	あり		あり
②-4 減免規定が「あり」の場合				
減免の根拠となる例規	昭島市公民館条例 昭島市公民館利用団体登録に関する要綱	町田市公民館条例第7条第2項及び町田市公民館条例施行規則第4条第8項		小平市立公民館条例、小平市立公民館条例施行規則
減免の要件	社会教育法第22条に規定する事業のほか、公民館の目的達成のため必要な事業	市の事業で使用するとき。また、保育室以外の部屋を使用する場合において、保育のために保育室を使用するときの、保育室に係る使用料		市、委員会及び官公署が利用するとき。社会教育関係団体がその目的のために利用するとき。委員会が特別の理由があると認めるとき。

基本情報	1	2	3	4
市名称	昭島市	町田市	小金井市	小平市
減免率	100%	100%		100%
③施設使用料の設定が「無し」の場合				
施設使用料の導入予定		-	あり	
予定ありの場合、実施時期		-	未定	
2-3 公民館運営審議会について				
①公民館運営審議会の設置	あり	無（別に町田市生涯学習センター運営協議会を設置）	あり	あり
②公民館運営審議会が「あり」の場合				
設置状況	全体でひとつ設置	館にひとつ設置	全体でひとつ設置	全体でひとつ設置
公民館運営審議会の任期	2年	2年	2年	2年
公民館運営審議会の人数	10人	12人	10人	12人
過去5年以内で直近3件の諮問状況				
諮問件名①	「公民館内諸設備・備品等の有効的活用について」	「市民ニーズに沿った生涯学習センター事業の推進について」（町田市生涯学習センター運営協議会で検討）	公民館中長期計画の策定について	なし
諮問年月/答申年月	H25.11.8 / H26.9.12	H30.4 / 継続協議中	H28.1 / H29.7	
諮問件名②	「市民が集う公民館主催事業のあり方」	「今後の生涯学習センターのあり方について」（町田市生涯学習審議会に諮問） ※町田市生涯学習審議会は、生涯学習全体の附属機関。	公民館業務の見直しについて	
諮問年月/答申年月	H27.11.20 / H28.9.9	R3.1 / 継続審議中	H26.10 / H26.12	
諮問件名③	昭島市民大学の検討及び提言	「町田市生涯学習センターに求められる役割について」（町田市生涯学習審議会に諮問）	（仮称）貫井北町地域センター運営等について	
諮問年月/答申年月	H29.9.8 / H30.9.14	H30.6 / R2.3	H24.9 / H25.7	
2-4 施設予約について				
①予約開始時期は使用日のどのくらい前からか。	利用日の3カ月前の1日から（小ホールは利用日の5カ月前の1日から）	2ヶ月前の1日から8日	3ヶ月前の20日から（ただし宿泊利用の場合を除く）	利用する月の2ヶ月前の10日から19日（中央公民館ギャラリーは7ヶ月前、中央公民館ホールは5ヶ月前）
②最大貸出可能施設数	月3回	各部屋午前・午後・夜間をそれぞれ1単位と数えて最大5単位（ただし利用月1ヶ月前の15日以降は特に制限を設けていない。）	1ヶ月4回16時間まで	1週、1部屋、1単位が原則
③最大連続使用可能日数	3日	午前・午後・夜間をそれぞれ1単位と数えて最大5単位（ただし利用月1ヶ月前の15日以降は特に制限を設けていない。）	原則5日	ギャラリーのみ、6日間
④-1 採用している予約方法	施設予約システム	施設予約システム 電話、窓口による受付	施設予約システム	施設予約システム
④-2 システムの運用開始時期	1/1/2005	平成14年 11月	平成16年12月（本稼動平成17年1月より随時予約）	平成18年12月
④-3 システムベンダーの名称	富士通ジャパン	株式会社パスコ	インフォテック株式会社	パスコ（株）
システムの運用範囲				
予約機能（受付、変更、取消）	○	○		○
抽選機能	○	○	○	○
支払機能		無		
その他		無	【○予約受付のみ】	
システムの保守委託料（令和3年度予算額）	※全庁的なシステムのため公民館としての金額は記入してありません。	市民向け貸出を実施している施設を一元管理。市民総務課で一括計上。	※情報システム課で一括計上	383千円（令和3年度予算額）
システムの年間リース料（令和3年度予算額）	※全庁的なシステムのため公民館としての金額は記入してありません。	市民向け貸出を実施している施設を一元管理。市民総務課で一括計上。	※情報システム課で一括計上	6,345千円（令和3年度予算額） 回線使用料含む
④-4 システムの運用をしていない場合				
導入予定		-		
ありの場合、実施時期		-		
⑤先行予約（行政使用等）制度				
先行予約の制度	無し	あり	無し	あり
先行予約の対象事業	先行予約制度はありませんが、昭島市または昭島市教育委員会の主催事業等については適宜予約を受けています。	市の事業で使用するとき。	先行予約制度として運用していないが、主催事業、行政使用、後援事業の場合は管理者の権限で先に予約を行っている	行政使用の場合、おおむね1年前から受け付ける。 一つの分館に限って定期的な利用をする団体は、四半期ごとに受け付ける。（例：4～6月分を1月に受け付ける。）
⑥現在の予約方法に係る課題とその対処法、及び今後の考え等	全庁的な予約システムであるが、施設により別途登録をするなどやや複雑な面もある。	システムが古く、データの抽出・出力にかかる自由度が低い。新型コロナウイルス対応等で、特定のデータが必要な際に対応できないケースが生じている。	特に課題はないが、随時課題等確認し、予算の範囲内で今後の改修時により扱いやすいシステムに予算の範囲内で変更予定。	

基本情報	1	2	3	4
市名称	昭島市	町田市	小金井市	小平市
2-5 重複抽選				
①採用している抽選方法	機械抽選	機械抽選	機械抽選	機械抽選
②実施している抽選方法を採用した理由	機械抽選の迅速性、公平性、効率化などのため。	迅速性、公平性、効率化の観点から。	利用者間の、平等性を尊重するため。(機械的に50%とした)	公平性の観点から。
③実施の抽選方法のメリットとデメリット				
メリット	業務の効率化が図れる。	迅速性、公平性、効率化の点で優位性がある。	3か月前の20日から月末までに、抽選申し込みをおこなうことで、来館出来ない(抽選日他)利用者にも、利用する機会が与えられた。(平等性)	業務の効率化が図れる。公平に抽選作業を行える。
デメリット	予約や抽選が機械的に処理されることで、交流がない。	職員側、利用者側双方にシステムへの習熟が要求される。	利用者登録しないとシステム利用が出来ない。	特になし。
④現在採用している抽選方法に関する利用者団体等からの意見	以前は、日程調整会議(抽選会)を設けており、団体間の交流があったが、機会抽選となり交流がなくなったとの意見がある。	インターネット予約に不慣れな利用者から「わかりにくい」といった意見や、稀に予約したつもりでいたが実際には予約できていなかったといった事例が生じている。	従来の抽選会において行っていた、他の利用団体との時間調整が出来なくなった。	特になし。
⑤-1 現在の抽選方法の見直し・変更の予定	予定ない	予定無	予定ない	予定ない
⑤-2 今後採用予定の抽選方法		-		
理由		-		